

# ダイヤモンド土浦

2014年度マスタープラン策定実習1班  
小野将平 平井元貴 竹川豪一 石崎絢子 豊川季絵 TA伊藤彰良

## コンセプト

土浦市という原石に磨きをかける

▶ 多くの人がつながるまちづくり

様々な主体や異なる主体など、人々の交流をうながす

▶ これまでを活かし、これからを創るまちづくり

既存のストックを活かしつつ、今後につながる新しい制度・施設を整える

輝きを放つ魅力あるまち

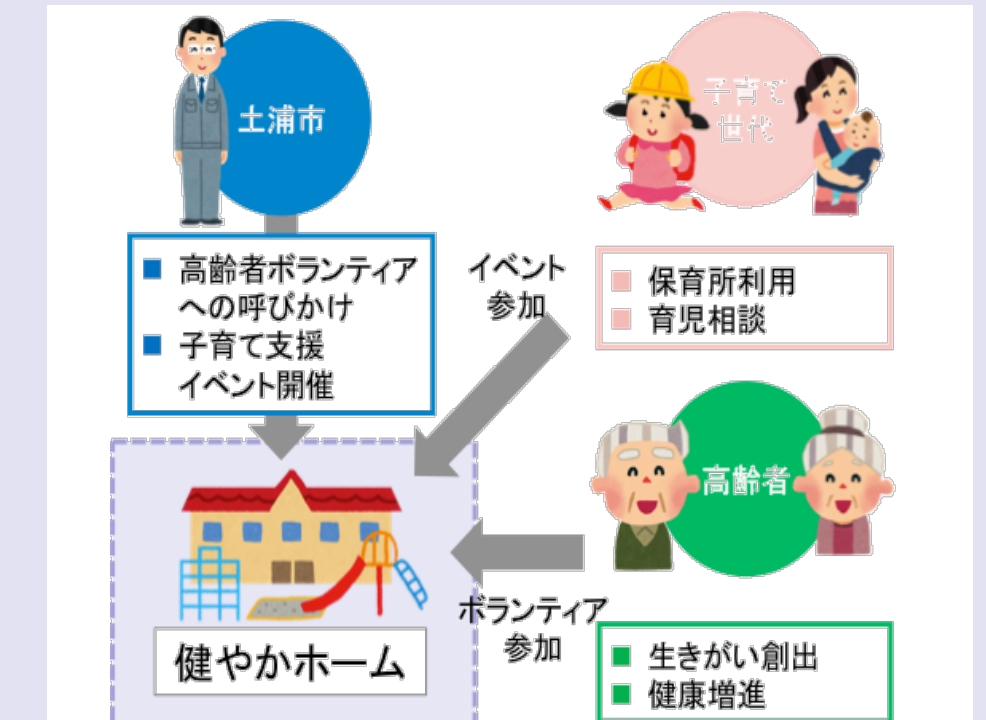
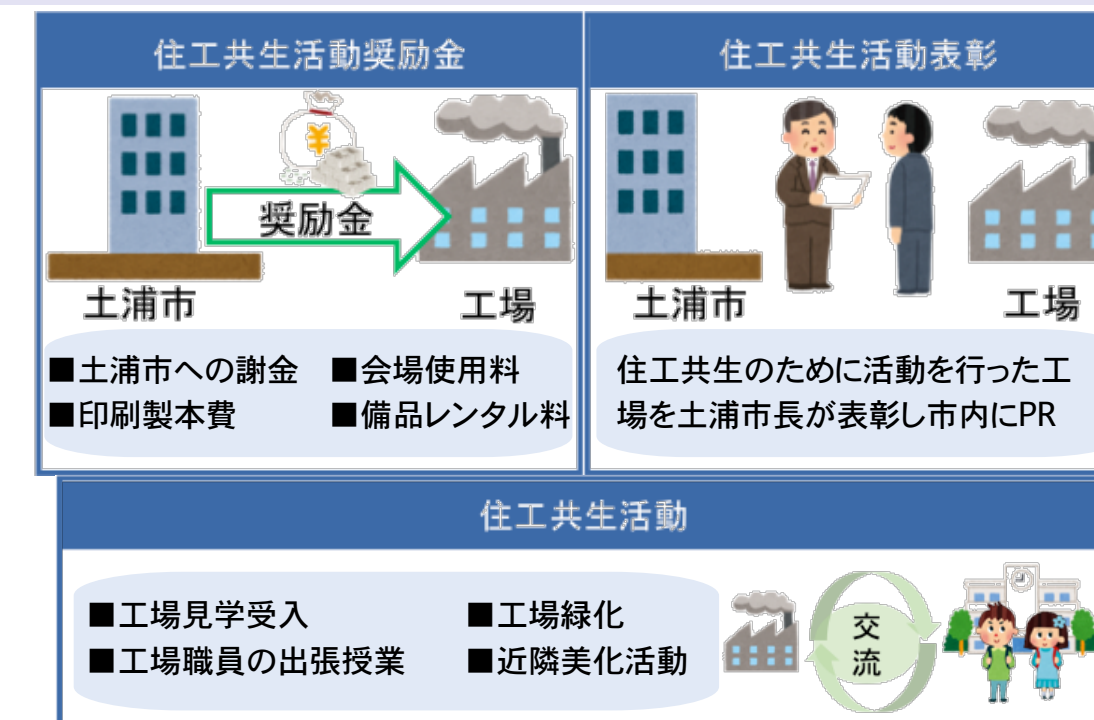


## 北部地区

どの主体もどの世代も住みやすく輝く地区へ

【神立】工場と住民の交流を促し、多主体が住みやすい環境づくり

【おおつ野】子育て世代と高齢者の交流を促し、多世代が住みやすい環境づくり

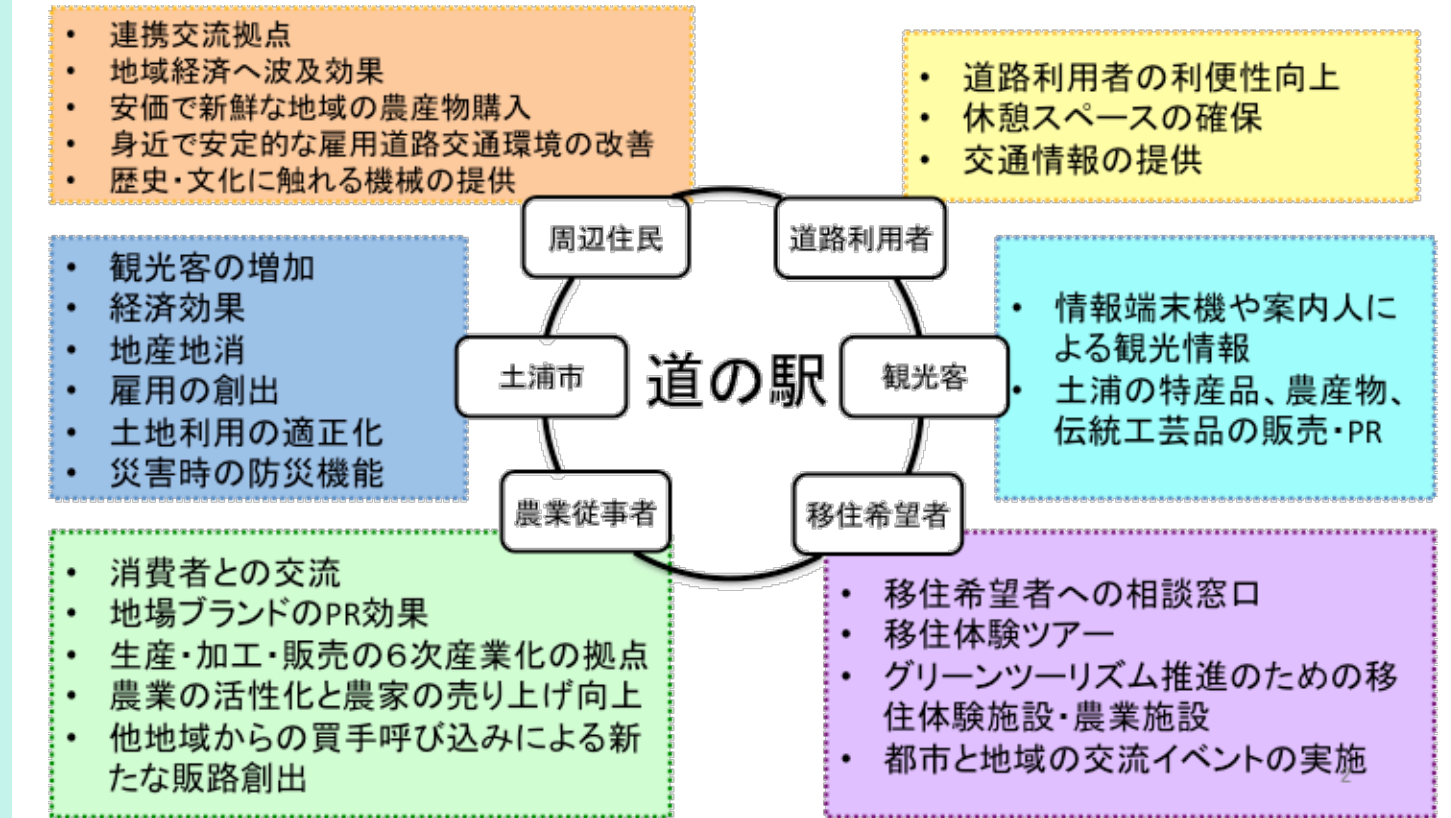
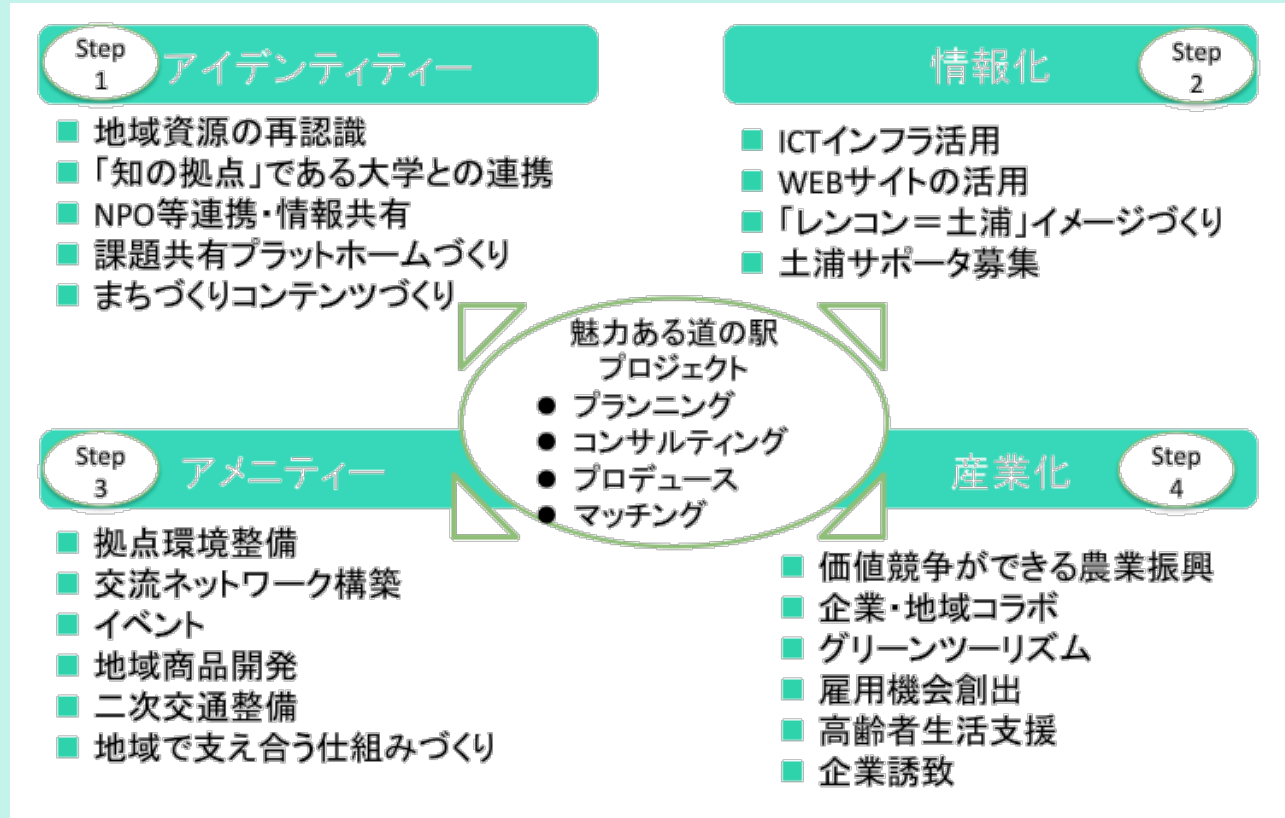


## 新治地区

地域の成長から輝く地区へ

【道の駅構想】

【道の駅建設】



## 中心市街地

人々が集いにぎわい輝く地区へ

活気やにぎわいといった土浦の顔としての“輝き”が失われつつある駅周辺の中心市街地において、大和町の段階的なまちづくりの推進と、モール505の空き店舗を活用し子どもの学びと遊びの場を提供することを提案する。

大和町段階まちづくり (左)  
つちうら子ども教室505 (右) ▶



## 南部地区

それぞれの居場所を共創し輝く地区へ

空き空間活用の場として“輝く”ポテンシャルを秘めた南部地区において、空き空間の活用や集いの場の創出により、エキチカを活用した『AKINAI』空間の提供をする。

手掛けたまちへ再訪  
設計作品の見学・評価

空き空間活用の参考



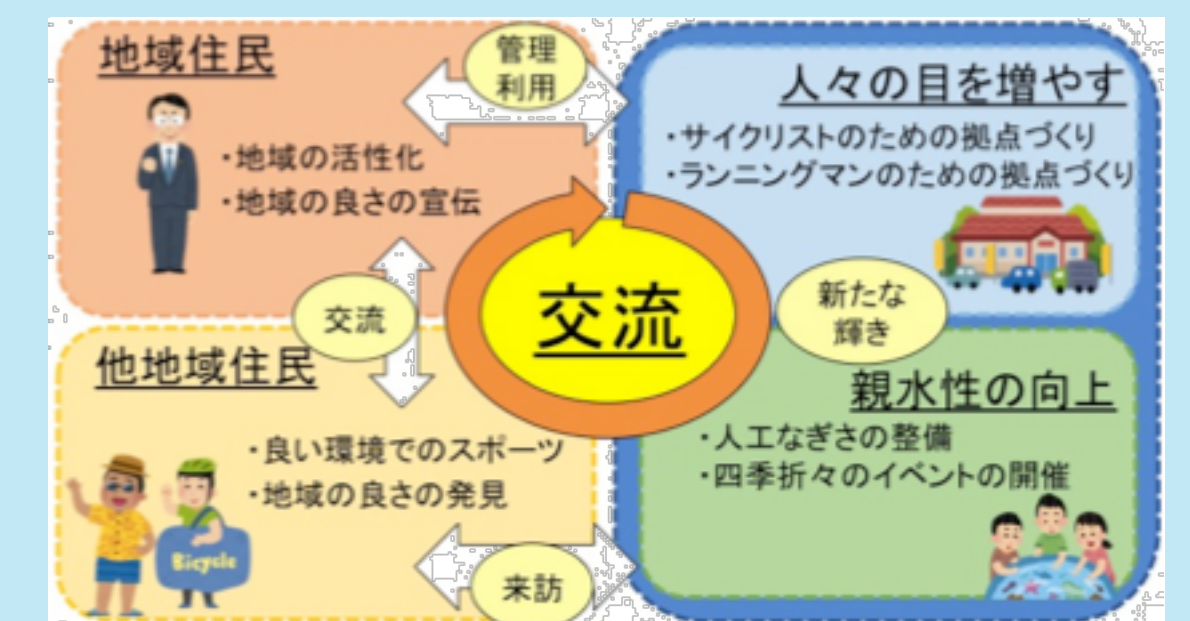
ちょっと時間潰しに  
寄り道

子供も安心して遊べる

## 霞ヶ浦

人々の目が輝く地区へ

土浦の自然の象徴でもある霞ヶ浦地区において、新たに人々の目を増やし、親水性の向上をはかる提案を行う。そうすることで霞ヶ浦を訪れる人が増え、霞ヶ浦がきれいになり、さらに交流という輪が生まれ、霞ヶ浦にさらなる輝きをもたらす。



▲交流の輪イメージ